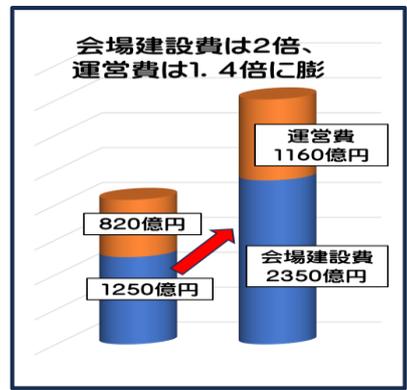


危ない

メタンなど有害ガス発生中
大災害時に避難もできない

膨らむ税金投入!?

カジノのための万博を開催!



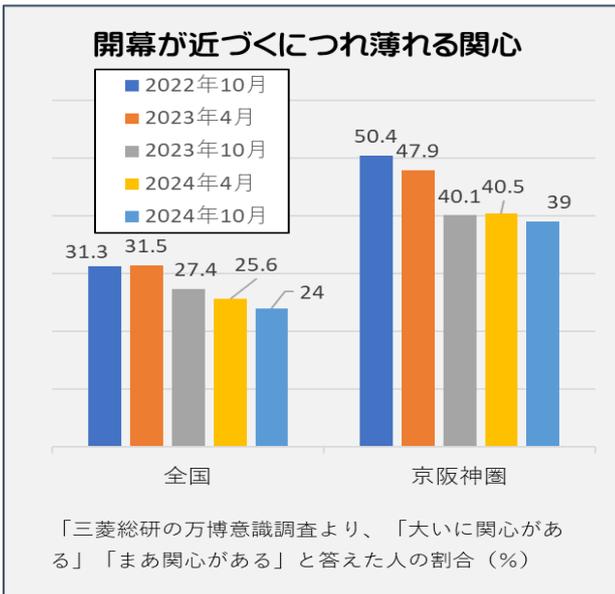
明るい会「大阪万博の中止を求める」大宣伝

今からでも「大阪・関西万博は中止しよう」とみんなの声をひろげよう
マイクでしゃべりたい人！弁士募集中。手づくりの宣伝物も持ち寄ろう

とき 2025年1月12日(日) 10時30分~11時30分
ところ あべのキューズモール前 (阪堺電車「天王寺駅前駅」南西側)

万博遠足やめて！

子どもたちを危険な万博に連れて行く「万博遠足」をすすめている。メタンガス爆発や熱中症や食中毒も心配。見学するパビリオンも希望どおり選べない…。学校関係者や保護者から「万博遠足はやめて」の声があがっている。もう万博に行かない学校が増えている。



廃棄物処分場だからメタンガスが常時発生
カジノ（ギャンブル施設）誘致のため、大阪湾の廃棄物処分場を万博会場にしたので常時発生するメタンガスで爆発事故も…

出入り口はトンネルと橋の2カ所だけの孤島
大阪市内から万博会場には海底トンネルと夢舞大橋の2カ所しかなく、地震や津波、台風だけでなく、大雨が振れば通行止めに。

膨れ上がり、追加費用の負担増が止まらない
パビリオン会場など工事が遅れ、費用も膨れ上がり、会場建設費が2倍。会場警備費に199億円から255億円。まったく盛り上がらない機運醸成費に29億円も増額。万博会場をごみ埋立地でなければ不必要のメタンガス対策費に62億円も積み上げ。

さらに来場者少ないと税金から負担の恐れ
想定来場者は2820万人。開幕が近づくにつれて万博の関心が薄れており、前売り入場券販売数が目標の5割程度。もし赤字なら公費負担増で税金投入の恐れもありうる。